<u>レジメン番号</u>: HNC-108

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応
頭頸部がん	CBDCA+5-FU	21日間	6⊐−ス	■ 進行/再発 □ 術後補助化学療法 □ 術前補助化学療法 □ 放射線併用化学療法 □ その他

催吐リスク

J Clin Oncol 10: 1245-51, 1992 N Engl J Med 359: 1116-27, 2008

根拠

		+0. 仁 ■	投与	投与		Day																		
	薬品名	投与量	投与 経路	投与 時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10 11	12 13	14	15	16 17	18 19	20	21			
	デキサート	6.6mg																						
1	アロキシ	0.75mg	点滴静注	30分	1																			
	生理食塩液	100mL																						
2	5-FU	800mg/m²	点滴静注	24時間			-	-																
	生理食塩液	1000mL			1	1	1	 																
3	カルボプラチン	AUC 5	点滴(側管)	60分																				
	5%ブドウ糖液	250mL	元尚(则E)		1																			
4	生理食塩液	50mL	点滴(側管)	5分	1																	\land		
6	デキサート	6.6mg	点滴(側管)	60分	1					→														
	生理食塩液	500mL	元尚(则E)	600		•	4	*																

<注意事項/備考>

/	腎毒性などの有害事象が問題となる場合のオプションの1つ
/	CBDCA:投与回数を重ねると、ショック、アナフィラキシー様症状の発現頻度が高くなる傾向(8コース前後)
/	
/	
1	
1	